

# 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 二級河川 岡の下川水系 千同川 通常砂防事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名 二級河川 岡の下川水系 千同川 通常砂防事業

調査目的及び調査対象 砂防 構造物基礎

ボーリング名 R2-5号No. 4		調査位置 広島県広島市佐伯区五日市町坪井		北緯 34° 23' 10.7391"	
発注機関 広島県西部建設事務所			調査期間 2021年 8月 4日 ~ 2021年 8月 5日		東経 132° 19' 48.3056"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者
孔口標高 T.P. 252.74m		角 180° 上下 0°	方位 北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配 水平0° 鉛直 90°	使用機種
総削孔長 8.00m				試験機 YBM05A-2	エンジン ヤンマー-NFD-10-EK
				ポンプ YBM GP-3	ボーリング責任者

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相對密度	相對稠度	地層名	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					試験採取番号	採取方法	室内位置試験	削孔月日				
												深度-N値図									深 度 (m)	100mmごとの打撃回数	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量
1	251.14	1.60		シルト混じり砂		黄褐	rd1			深度0.1m以浅は表土化。ゆるいシルト混り粗粒砂～中粒砂を主体とする。深度1mの貫入試料内に木片あり。		0	1.15	1	1	3								
2	250.09	2.65		シルト質砂		褐	rd2			φ5～10mmの亜角礫がわずかに点在する。シルト質中粒砂～粗粒砂主体である。上位よりもしまりが良い。		10	1.45	1	2	6	9							
3	248.74	4.00		礫混じりシルト質砂		褐	rd4			φ10～50mmの亜角礫～角礫を10～30%混入する。基質は半固結状のシルト混り中礫～細礫を主体とする。	08/05 3.75	20	2.45	6	10	15	31							
4	248.04	4.70		強風化花崗岩		褐灰				岩石組織は明瞭だが指で容易に砕ける。礫混り砂状コア主体。DM級。		30	3.10	6	10	17	41							
5	247.04	5.70		風化花崗岩		灰				岩石組織は明瞭である。片状～短柱状主体で、一部角礫状コアとなる。ハンマー軽打で変換音がする。CL級。		40	4.15	14	10	17	41							
6												50	4.45	貫入不能		50								
7												60	5.40	貫入不能		50								
	244.74	8.00										70	6.00	貫入不能		50								
												80	6.40	貫入不能		50								
												8.00	貫入不能			50								